

## 6次化の可能性を提案

## タカラは足元にあり！ 金丸 弘美著

地方で今盛んに取り組まれているのが、農林漁業の生産と加工・販売との一体化や、地域資源を生かし新しい産業をつくり出す「6次化」の試み。

「地方経済活性化戦略」の副題が付いた本書は、食総合プロデューサーなどを務める著者が6次化現場を飛び回りまとめたリポート。食や健康、伝統産業などを切り口に、社会の変化に柔軟に対応している人々の取り組み



を伝えている。

このうち第11章「食の振興を環境と健康から提

案」では、ふくしま発酵文化研究会（福島市）の発酵食品と特産のモモを使った商品化の試みや、会津観光の現状を紹介。

著者は、原発事故で被災した本県だからこそ、食品の徹底した検査体制など「エコの取り組み」を発信すべきと提案。また地域社会の結束の強さを生かし、地元の商品が集まる場を整えるべきと訴える。

（合同出版・1728円）